

## 指定管理業務評価結果書

### 1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	神楽尾公園
(2) 指定管理者	所在地 津山市山北764番地5 名称 株式会社ガット 代表者 代表取締役 美甘信吉
(3) 公の施設の所管部署	津山市 都市建設部 公園緑地課
(4) 指定期間	平成 26 年 4 月 1 日 ~ 平成 31 年 3 月 31 日
(5) 評価対象期間	平成 27 年 4 月 1 日 ~ 平成 28 年 3 月 31 日

### 2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	公園入園者数 66,136人 (前年度 58,116人) ゴーカート利用者数人回 11,279人回 (前年度 8,825人回) 管理棟研修室利用者 10回 述べ226人 (前年度9回) 野外調理施設利用者数 1,613人 (前年度 1,762人)
(2) 事業の内容	4月・・・神楽尾公園さくらまつり 春の交通安全教室(総社保育園) 5月・・・鯉のぼりイベント 6月・・・神楽尾ウォーキング 7月・・・七夕そうめん流し 8月・・・LED工作教室 9月・・・神楽尾公園 AUTUMN FES 社内研修(淡路) ソフトバンクロボット展示 秋の交通安全教室(KOKKO 保育園) 10月・・・芋掘りイベント(しらゆり幼稚園) 収穫祭&ウォーキング 12月・・・LED工作教室 桜の植樹 1月・・・新春祭 2月・・・雛人形展示 3月・・・雛祭りイベント(お菓子配布)

### 3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	8,987 千円	(前年度 8,551 千円)
	利用料金収入	1,540 千円	
	指定管理料	7,200 千円	
	自主事業収入	69 千円	
	その他の収入	178 千円	
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	8,965 千円	(前年度 9,427 千円)
	主な支出		
	人件費	5,436 千円	
	光熱水費	750 千円	
	修繕・消耗品費等	972 千円	
	委託料(施設管理)	352 千円	
	負担金・租税公課	476 千円	
	その他	979 千円	

### 4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	<p>平成 28 年 1 月以降の神楽尾公園利用者及び自主事業(平成 28 年 1 月 10 日開催)から平成 28 年 3 月 31 日までの期間で、アンケート調査を実施。約 50 件の回答を頂きました。公園利用者年代別に 30 代が最も多く、次いで 60 代、40 代の方など広く利用を頂いています(前年は 10 代 20 代の方からの回答を頂きましたが、今回は 30 代の方が多く回答を頂きました)地域別の利用割合も津山市内が大多数となり、市民の方に密着した施設かと思えます。少数ですが市外の方もおられ、「帰省時に寄った」「ゴーカートがあると聞いて立ち寄ってみた」「ホームページを見て寄ってみた」「情報誌掲載を見て寄った」などの意見も頂戴しました。団体別の割合では家族での利用が最も多く、過半数を占める割合で、家族で楽しめる公園という印象がより強くなりました。公園の印象についてのアンケートでは、清掃面、安全面、職員の対応など大多数から「良い」という評価を頂戴しました。次回の公園利用についてもアンケートをお願いし、「ぜひ利用したい」という回答が多く、今後も「利用したい」と思える環境作りに力を入れていきたいと思えます。平成 27 年度の自主事業参加履歴を回答頂き、平成 27 年度も実施した「七夕そうめん流し」「LED 工作教室」などのおかげもあり、施設を知ったという方も多く見受けられました。平成 28 年度も同じ「そうめん流し」や「LED 工作教室」を計画しておりますが、より楽しんで頂ける様、最善を尽くしたいと思います。</p>
-----------------	---

<p>(2) 指定管理者の自己評価</p>	<p>入園者数として前年の 21,520 人（従来計算方式）に対して平成 27 年度は、26,700 人（前年対比 124%）と過去最高の平成 26 年度の入園者数 21,520 人を越える結果となりました。新入園者数計算に当てはめると過去最高の 66,136 人となり、新計算方式の前年対比は 114%と、今年度も利用者増加となりました。</p> <p>快適な公園を目指し、剪定、草刈、除草に取り組みました。夜間における野外施設無断利用者による私有地への生ごみ等の不法投棄については、地域住民からの要望もあり、警察による夜間パトロールの強化を実施しています。年度事業計画に対しては、利用者増加、公園管理、自主事業等、計画通りに実施する事ができました。</p> <p>収入について、積極的な広報活動や月 1 回のイベント、自主事業で継続している電動バッテリーカーなど様々な要素があり、指定管理料を除く収入で過去最高の売上額となりました。支出面では、花見シーズンやGWといった繁忙期の安全を考慮した警備費用、イベント広告費などの要員から収益まであと一歩及びみせんでしたが、平成 28 年度も継続した収益向上を目標に尽力します。</p> <p>支出について、職員での作業割合を増やし外注費を削りました。ゴーカート利用者年々増加をしていますが、ガソリン単価が下がったことで、燃料費を抑えられる結果となりました。その他、消耗品や雑費を削る事で、支出総額の減少に繋がりました。</p> <p>収支結果について、平成 27 年度は少量ですが、黒字結果となり、今後は、現在の収支を如何に維持していくかで、黒字維持を目指していきたいと思います。</p> <p>事業計画以外に追加でイベントを計画・実施し、年間を通して特色のあるイベントを利用者へ提供できたと思います。次年度も毎月イベントを計画し、施設のPRに努めていきたいと思います。1年目を迎えた自主事業の電動バッテリーカーについても、多くの利用者に恵まれ、来園者へのサービス向上が図れていると思います。今後も安心、安全を最重点に利用者の方に喜ばれる施設づくりに尽力します。</p>
<p>(3) 市の評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業計画に基づき管理運営業務は着実に実施されている。</li> <li>・ 日常の事故防止・安全対策が実施され、緊急時の連絡体制、役割分担が整っている。</li> <li>・ 施設の利用を促進させるため、雑誌への掲載・HPの作成・パンフレットやチラシの作成を行っている。</li> <li>・ 入園者数も増加傾向にあり、ゴーカート利用者、利用料収入とも増加している。</li> <li>・ 多くの自主事業を実施するとともに、公園利用者や周辺地域住民の要望に応えている。</li> <li>・ 収支計画は事業計画と整合しており効率的な運営が実施されている。</li> <li>・ 快適な公園、安全な公園を目指し、職員の適切な人員配置や育成がなされている。</li> <li>・ 地域の関係団体や地域の住民と連携し意欲的に業務を実施し、公園の活用を広げる努力をしている姿勢がみられる。</li> </ul>